

防潮扉操作説明書

四日市港管理組合

防潮扉の操作にあたっての注意点

- 軍手などで手を防護すること。
- 扉を動かすとき、通行人、通行車両等に注意すること。
- 扉を動かすとき、扉と壁との間に指を詰めないように注意すること。
- 扉昇降レバーを動かすとき、レバーの反動に注意すること。
- 扉の降下時に足などを詰めないように注意すること。
- スイングゲート操作時は、強風に注意すること。

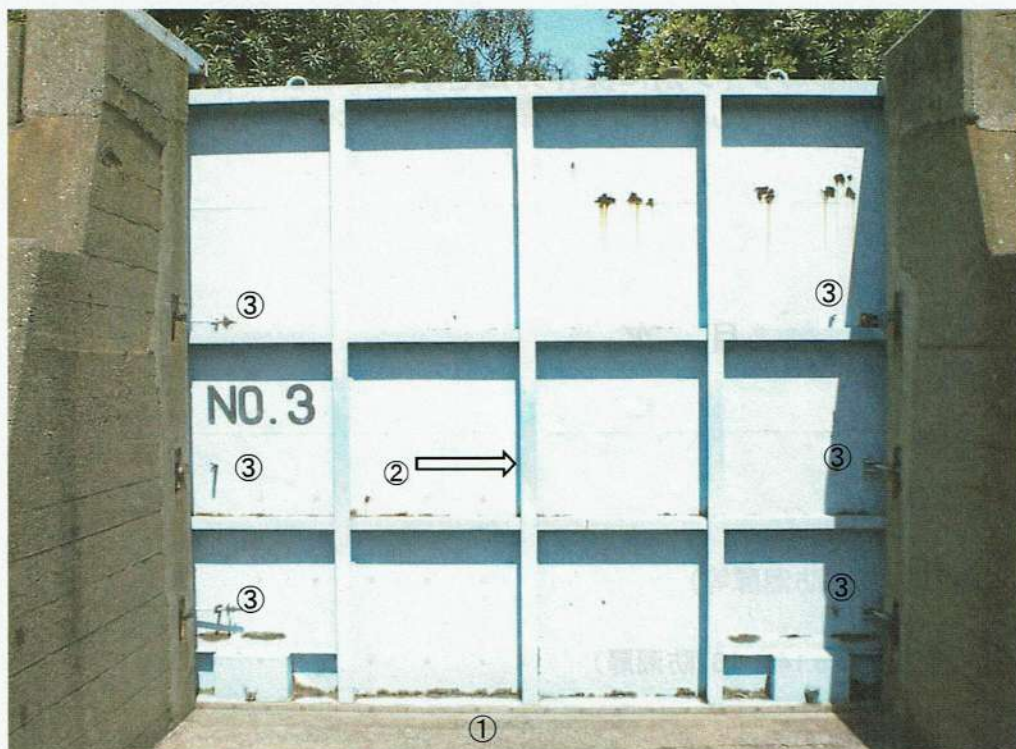
安全標語

- 声かけ作業で、リスクの軽減
- 油断せず常に危険の再確認
- 自分の経験、過信せず、基本にもどって危険ゼロ
- 小さなヒヤリ、みんなで共有、大きな安全

本操作説明書では、防潮扉のタイプ別に操作方法を示しているので、
掲載されていない防潮扉についても準用して開閉作業にあたるものとする。

目 次

・ 鋼製横引き (No.3防潮扉等)	・ ・ ・ ・ ・	1
・ アルミ合金製大型横引き (No.6防潮扉等)	・ ・ ・ ・ ・	2
・ アルミ合金製横引き線路上 (No.146, 167防潮扉)	・ ・ ・ ・ ・	3
・ アルミ合金製横引き (No.196防潮扉等)	・ ・ ・ ・ ・	4
・ アルミ合金製マイター油圧式 (No.110防潮扉)	・ ・ ・ ・ ・	5
・ アルミ合金製マイター油圧式 (No.112, 113防潮扉)	・ ・ ・ ・ ・	6
・ アルミ合金製大型マイター (No.235防潮扉)	・ ・ ・ ・ ・	7
・ アルミ合金製大型横引き (No.234防潮扉等)	・ ・ ・ ・ ・	8
・ アルミ合金製横引き四方水密式 (No.232防潮扉)	・ ・ ・ ・ ・	9
・ アルミ合金製マイター (No.236防潮扉等)	・ ・ ・ ・ ・	10
・ アルミ合金製大型横引き (No.237防潮扉等)	・ ・ ・ ・ ・	11



鋼製横引き(No.3防潮扉等)

- ①敷き鉄板を外す。
- ②扉をスライドして全閉にする。
- ③扉左右の扉寄せボルトを締めて水密を確保する。
(隙間がないことを確認する。)

(開操作は逆順で操作する。)



アルミ合金製大型横引き(No.6防潮扉等)

- ①扉固定金具を外す。(海側の扉下部に設置)
- ②工具箱からハンドルを取り出し、挿入口 にセットし、
ハンドルを進行方向へ回して全閉にする。
- ③扉上下装置のハンドルを反時計方向に回して、扉下の水密を確保する。(2カ所)
- ④扉寄せレバーで扉左右の水密を確保する。

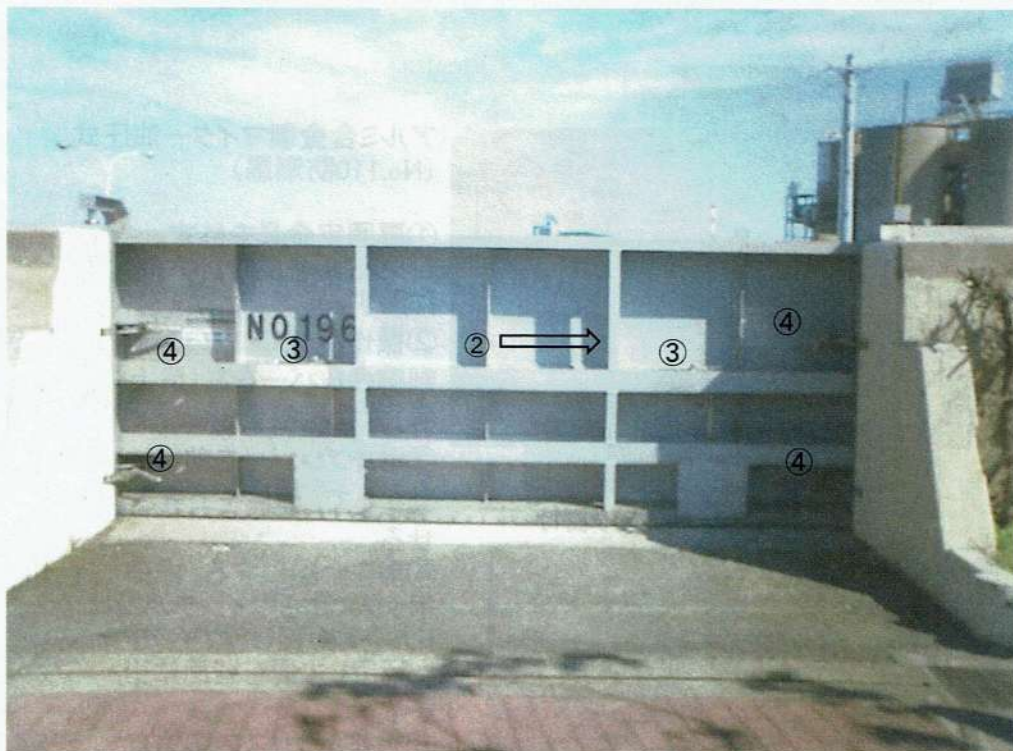
(開操作は逆順で操作する。)



アルミ合金製横引き線路上 (No.146, 167防潮扉)

- ①扉固定金具を外す。(海側扉下部に設置)
- ②扉をスライドさせ、桁内よりゴムパッキンを取出し、線路レール部の隙間に海側から取り付ける。
- ③扉を全閉にする。
- ④扉上下レバーで扉を下げ、扉下の水密を確保する。(3カ所)
- ⑤扉寄せレバーで扉左右の水密を確保する。(左右4カ所)

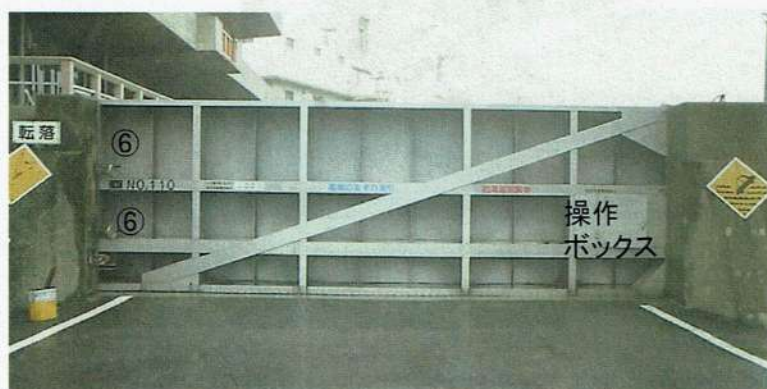
(開操作は逆順で操作する。)



アルミ合金製横引き(No.196防潮扉等)

- ①扉固定金具を外す。(海側扉下部に設置)
- ②扉をスライドして全閉にする。
- ③扉上下レバーで扉を下げ、扉下の水密を確保する。(2カ所)
(扉上下レバーを下へ押下げピンを外す。)
- ④扉寄せレバーで扉左右の水密を確保する。(左右4カ所)

(開操作は逆順で操作する。)



アルミ合金製マイター油圧式 (No.110防潮扉)

- ①扉固定金具を外す。
(ハンドルを反時計方向に回す。)
- ②操作ボックス内の方向制御弁レバーを左(扉上昇)方向へ倒す。
- ③ポンプレバーを前後に動かして、扉体を上昇させる。
- ④扉を全閉にする。操作ボックスからウインチハンドルを取り出し、ウインチを利用して扉を壁面に引き寄せる。
- ⑤操作ボックス内の方向制御弁レバーを右(扉下降)方向へ倒す。
(扉体が急に落ちる為、足下注意)
- ⑥扉寄せハンドルで扉横の水密を確保する。

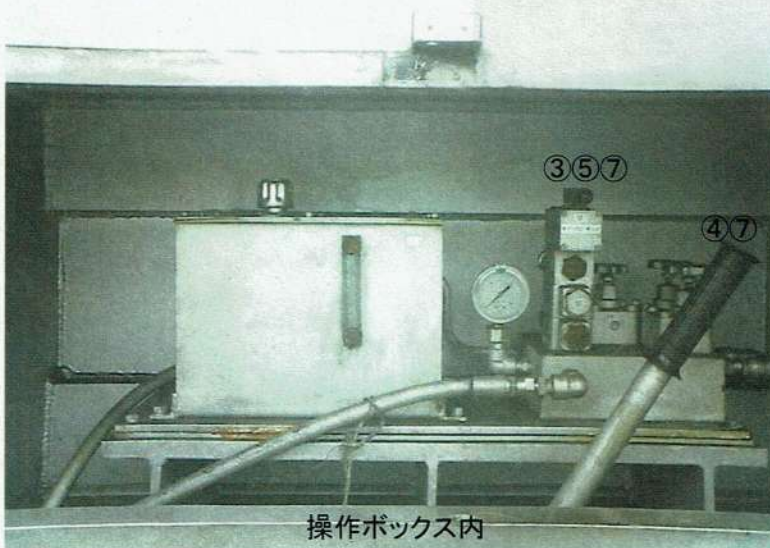
(開操作は逆順で操作する。)



アルミ合金製マイター油圧式
(No.112, 113防潮扉)

- ①車止めゲート(格子ゲート)を閉鎖する。
- ②扉固定金具を外す。(ハンドルを反時計方向に回す。)
- ③操作ボックス内の方向制御弁レバーを中立から右(押し上げ)方向へ倒す。
- ④ポンプレバーを左右に動かして、扉体を上昇させる。
- ⑤操作ボックス内の方向制御弁レバーを中立に戻す。
- ⑥扉を全閉にする。
- ⑦操作ボックス内の方向制御弁レバーを中立から左(降下)方向へ倒し、ポンプレバーを左右に動かして、扉体を下降させる。
- ⑧扉寄せハンドルで扉横の水密を確保する。

(開操作は逆順で操作する。)





アルミ合金製大型マイター (No.235防潮扉)

- ①扉固定金具を外す。(扉側面に設置)
- ②扉を押して全閉にする。扉備え付け工具箱からウインチハンドルを取り出し、ウインチを利用して扉を壁面に密着させる。
- ③扉寄せボルトで扉横の水密を確保する。
- ④支柱をセットする。(支柱受けは扉備え付け工具箱から出す。)

(開操作は逆順で操作す



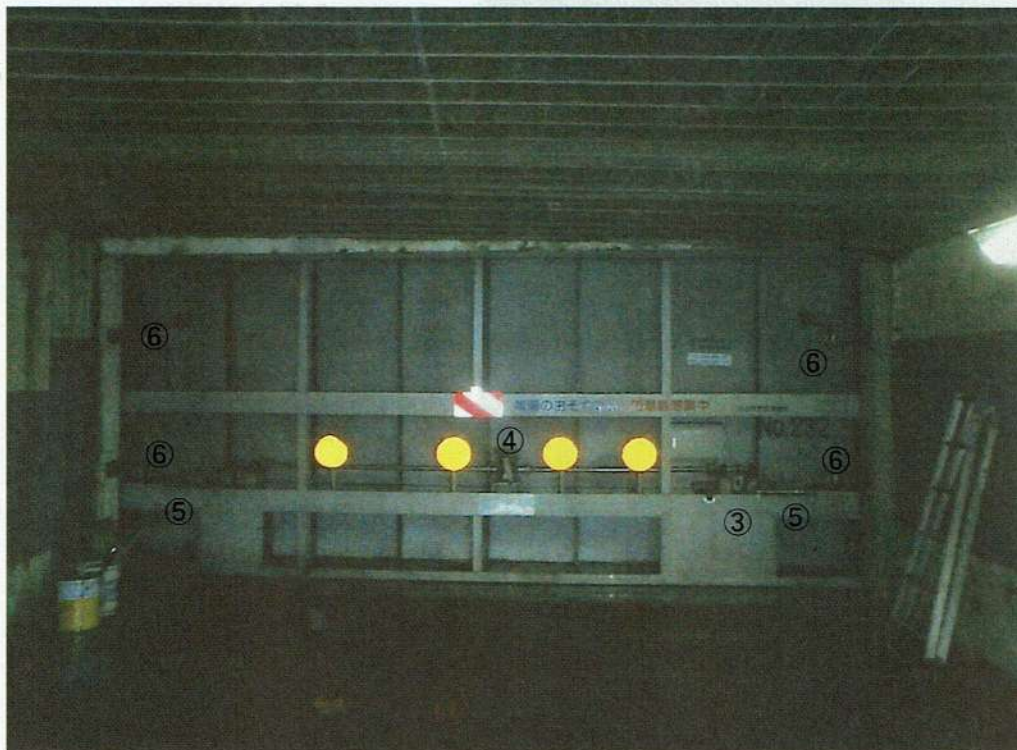


アルミ合金製大型横引き
(No.234防潮扉等)

- ①扉固定金具を外す。(海側の扉下部に設置)
- ②扉横備え付け工具箱(海側胸壁に設置)からハンドルを取り出し、挿入口にセットし、進行方向へ回して全閉にする。
- ③水密ハンドルを時計方向に回して水密を確保する。(7カ所)
- ④支柱をセットする。(支柱受けは扉備え付け工具箱から出す。)

(開操作は逆順で操作する。)





アルミ合金製横引き四方水密式 (No.232防湿扉)

- ①パトライト、ポストコーンを設置する。(設置位置:陸側丁字路)
- ②扉固定金具を外す。(海側扉下部に設置)
- ③扉備え付け工具箱からハンドルを取り出し、挿入口にセットし、進行方向へ廻して全閉にする。
- ④扉上下装置のピンを抜き、「閉」の表示が上にくるまで右回りに回して扉を下降し、下部の水密を確保する。
- ⑤踏み台を扉から出す。
- ⑥扉寄せハンドルをセットし締付けて、扉左右の水密を確保する。
(左右4カ所)
(開操作は逆順で操作する。)



アルミ合金製マイター（No.236防潮扉等）

- ①扉備え付け工具箱からスパナを取り出し、扉固定ボルトを緩める。
- ②扉を全閉にする。
- ③扉寄せボルトをセットし、締付ける。（2カ所）

（開操作は逆順で操作する。）



アルミ合金製大型横引き(No.237防潮扉等)

- ①扉閉鎖電光表示板、点滅灯のカバーを外す。
- ②分電盤を開け、ブレーカーを全てONにする。
- ③扉固定金具を外す。(海側扉下部に設置)
- ④扉横備え付け工具箱からハンドルを取り出し、挿入口にセットし、進行方向へ廻して全閉にする。
- ⑤扉中央の上下装置にハンドルをセットし、時計方向に回して着床するまで下降させる。
- ⑥扉横備え付け工具箱から丸パイプ取出し、扉寄せボルトをセットし、締付ける。
- ⑦扉左右にある閉鎖表示灯用電源コードを防潮壁のコンセントへ差し込む。
扉閉鎖電光表示板、点滅灯が点灯していることを確認する。

(開操作は逆順で操作する。)